

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	030401100	予算コード	01020410	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	障害者地域生活支援事業			正規職員数 0.94	国庫支出金 65,193	有効性	B	障害のある人が地域において自立した生活を送ることができるよう、当市の特性に応じた市町村事業として実施しており、利用者にとっても必要とされている事業であり、継続が必要である。	
担当課	障害福祉総務課			嘱託職員数 0.95	府支出金 32,596				
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 0	市債 0	効率性	C		
	■法律・政令・省令 ■条例・規則 ■要綱・要領			歳出(千円)	その他 0				
	障害者の日常生活及び社会生活を支援するための法律（障害者総合支援法）、泉佐野市地域生活支援事業に関する規則、泉佐野市コミュニケーション支援事業実施要綱、泉佐野市日常生活用具給付事業実施要綱、泉佐野市移動支援事業実施要綱、泉佐野市日中一時支援実施要綱、泉佐野市手話奉仕員養成講座実施要領、泉佐野市点訳奉仕員養成講座実施要領			人件費総額 11,879	一般財源 41,445	妥当性	B		
					減価償却費 0	受益者負担	A		
					事業費 127,355				
					緊急性	A			
					公的関与	A			
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	139,234	実施主体・委託化	A	事務事業実施内容	
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	1,384		A	手話講座修了者18人、点字養成講座修了者3人、手話奉仕員派遣件数276件、日常生活用具給付件数2,313件	
対象				活動指標	H29実績	他の事務事業との関連	A		
不特定の市民		対象数		手話奉仕員養成講座申込者数	23.0				
				点訳奉仕員養成講座申込者数	3.0	透明性	B		
事業の内容				点字市報等申請件数	24.0				
①手話及び点訳奉仕員養成講座に係る事務				手話奉仕員派遣申請件数	276.0	財政健全化計画	該当なし		
②点訳奉仕員養成講座に係る事務				日常生活用具申請件数	2,313.0				
③手話奉仕員の派遣に係る事務				成果指標	H29実績	財政健全化の取組	該当なし		
④日常生活用具の給付に係る事務				手話奉仕員養成講座修了者数	18.0				
⑤移動支援及び日中一時支援の支給に係る事務				点訳奉仕員養成講座修了者数	3.0	改革改善プラン達成度	該当なし		
				点字市報等発行件数	24.0				
				手話奉仕員派遣件数	276.0				
				日常生活用具給付件数	2,313.0				
				コスト指標	H29実績				
事業の目的				手話講座修了者1人当たりの経費	65,531.0				
聴覚言語又は視覚障害者の福祉に理解と熱意を有する者に対し手話、点訳等の指導を行い、福祉の増進を図る。日常生活用具を給付及び移動に係る支援を行うことにより、障害者の自立生活を支援する。				点訳講座修了者1人当たりの経費	44,460.0				
				点字市報等1件当たりの経費	68,602.0				
				手話奉仕員派遣1件当たりの経費	5,777.0				
				日常生活用具給付1件当たりの経費	11,298.0				